

INFORMATION RELEASE

ミサワホーム株式会社 〒163-0833 東京都新宿区西新宿 2-4-1 Tel.03(3349)8088 (広報直通)

2016年7月12日

～住まいは子育てのために～

第10回キッズデザイン賞を受賞

- 第1回から10年連続での受賞、通算受賞点数が41点に
- キッズファミリー向けの本質系戸建住宅「SMART STYLE H」が受賞
- グループ初の学童保育施設・シェアハウスなど幅広い分野において受賞

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員 竹中宣雄）は、第10回キッズデザイン賞（主催 特定非営利活動法人キッズデザイン協議会／後援 経済産業省、消費者庁）※1において、6点を受賞しました。これにより、第1回から10年連続での受賞となり、通算受賞数は41点となりました。

ミサワホームは、これまで「住まいは子育てのために」という信念のもとに商品を開発し、子育てにおいて“家にできること”を真摯に考え、住まいづくりに取り組んできました。今回は戸建て住宅のほか、グループ初の学童保育施設や、社会問題となっている“都市部の保育士不足”に対する解決策を提案する女性専用シェアハウスなど、これまで以上に幅広い分野での取り組みが評価されました。

ミサワホームは今後も子どもの安全・安心と健やかな成長に貢献するための研究・開発に努めていきます。

【受賞作品】

- ・ 家族がつながりながら心地よく暮らせる距離感をデザインした本質系戸建住宅「SMART STYLE H」
- ・ 最新の体験型学習を軸にした学習プログラムを採用した学童保育施設「コピーアフタースクール+（プラス）代官山」※2
- ・ 南北の大開口が特徴的な認可保育園「コピープリスクールなかまちだい」※2
- ・ 学童保育を併設し保育拠点としての機能も担う「コピープリスクールみさとたかの」※2
- ・ 都市部の保育士不足解消に貢献する女性専用シェアハウス「Belle Philia 下北沢」※2
- ・ チャイルドゲート機能を持つキッチン収納「キッチンスライドゲート収納」



KIDS DESIGN AWARD 2016

※1：子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン、創造性と未来を拓くデザイン、子どもたちを産み育てやすいデザインに対する顕彰制度です。

※2：他企業との共同受賞です。

■ 「SMART STYLE H」

(子どもたちを産み育てやすいデザイン部門／プロダクトカテゴリー)

共働きで子育てに忙しいキッズファミリーの暮らしを応援する住まいです。ミサワホームが2014年にキッズデザイン協議会よりCSD認証*を受けた、子どもの安全に配慮した工業化住宅開発プロセスに基づいて開発しました。約3mの高天井とハイサッシを用いたLDKを中心に「サーキュレーションプラン」、「センター階段」、「スキップフロア」を組み合わせ、家族の自然な“つながり”と“ほどよい距離感”を両立する空間設計です。また、家族共有の学び場「ホームコモンズ」、親子の時間を増やす時短家事サポート、日々の安全を確保する事故防止デザイン、災害時にも家族を守る防災・減災デザインなど多数の提案を盛り込んでいます。

※実際に起きた事故、類似事故、あるいはヒヤリハット情報に基づき、キッズデザインガイドラインを遵守し、既定のキッズデザインプロセスを導入し改善することで、子どもの事故を未然に防ぎ安全性を高めようとするプロセスに対する認証制度



外観



ホームコモンズ

■ 「コピーアフタースクール+ (プラス) 代官山」

(子どもたちを産み育てやすいデザイン部門／建築・空間カテゴリー)

ミサワホームが株式会社コピーアンドアソシエイツ（本社 千葉県野田市／代表取締役社長 小林照男）と共同出資して設立した「子ども子育て総合研究所株式会社」（本社 東京都目黒区／代表取締役社長 小林照男）が運営する学童保育施設の第一弾です。

保育施設運営の豊富な実績を持つコピーアンドアソシエイツと、快適で安全な子育て空間を提供してきたミサワホームが双方のノウハウや強みを活かし、質の高い教育内容と心地よく寛げる空間を整え、ワンランク上の放課後を提供しています。

様々な分野にわたる能動的な体験型学習である「アクティブラーニング」を軸にしたプログラムにより、子どもの好奇心を刺激して自発的に楽しみながら習得できる学びを提案しています。また、複数の高さの机を用意し、身長に合わせて座る場所を変えられる個別の学習スペースや、床座スペースなど好きなスタイルで自由に学習できるような空間設計が特徴です。

※子ども子育て総合研究所との共同受賞



身長に合わせて選べる学習スペース



遊びや体験学習を楽しむ
「アクティブフィールド」

■「コビープリスクールなかまちだい」

(子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門／建築・空間カテゴリー)

コビーアンドアソシエイツが運営する認可保育園で、ミサワホームグループが園舎設計と施工を担当しました。

建物の南北方向の構造強度を高めて東西方向の壁を減らすことで、園舎北側に配置した園庭への南北方向の視線の抜けを強調しています。園庭には砂や木チップ、芝生、カラフルなゴムなど様々な素材を敷き詰め、子どもたちが遊びながら素材の違いを体感できるよう工夫しています。本園では近接する畑で野菜を育て、収穫体験をし、調理するところまで一貫して体験することで、食育にもつなげます。

※コビーアンドアソシエイツとの共同受賞



様々な素材を敷き詰めた園庭



園庭へ視線が抜ける室内

■「コビープリスクールみさとたかの」

(子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門／建築・空間カテゴリー)

社会福祉法人コビーソシオ(本部 東京都目黒区／理事長 小林照男)が運営する認可保育園で、ミサワホームが園舎設計を担当しました。

大空間の中心に配置した樹木を思わせる大黒柱は、木造建築らしさを表現するとともに空間にリズムを作り出す工夫です。安全性を確保しつつガラス張りにした調理室「キッチンスタジオ」では、園児たちに食の大切さを伝えます。さらに、起伏に富んだ形状で回遊性のある園庭には、様々な運動スペースを要所に散りばめ、遊びの中で運動能力が育めるようにしました。

なお、本園は待機児童対策及び教育・保育サービス拡充のため、学童保育も併設し、地域の保育拠点としての機能を担っています。

※コビーソシオとの共同受賞



印象的な照明と木の素材感を
生かした室内



回遊性のある園庭

■「Belle Philia 下北沢」

(子どもたちを産み育てやすいデザイン部門／建築・空間カテゴリー)

都市部の保育士不足解消に貢献することを目指してつくられたミサワホームグループ初の女性専用シェアハウスです。「職場や保護者との人間関係」「責任の重さ・事故への不安」など保育士が抱える悩みが共有でき、安心して働き続けられるよう環境面からのサポートを提案しています。廊下に設けた憩いのスペースや広々としたバルコニーといった共有スペースを充実させることで、居住者同士が語り合い、交流が生まれるように工夫されています。また、家具や家電などがあらかじめ設置されており初期費用が抑えられる点や外観デザインや設備面により防犯対策を強化した点などからも、安全・安心な暮らしを提供しています。インテリアデザインにもこだわり、一軒家に住んでいるような雰囲気が感じられる寛ぎと楽しさを演出しています。

※ミサワホーム不動産株式会社との共同受賞



廊下にベンチを設けた
憩いのスペース

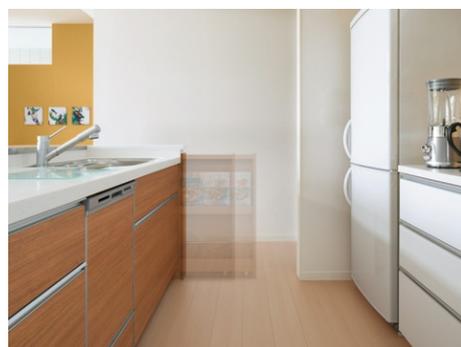
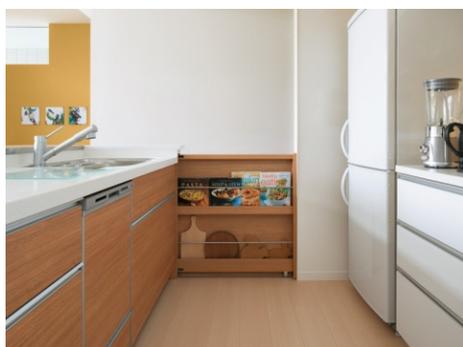


リビング

■「キッチンスライドゲート収納」

(子どもたちの安全・安心に貢献する部門／プロダクトカテゴリー)

スライド式のキッチン収納家具のスライド部分がチャイルドゲートとして機能する収納家具です。一般的な柵状のチャイルドゲートは、乳幼児の安全を確保するために必要な期間にのみ設置し、必要な期間が過ぎると取り外されるケースが多いのが現状です。しかし、「キッチンスライドゲート収納」は、子どもがキッチン内に入ることによって発生する事故を防止しながら、室内のインテリアを損なうことなく永続的に使用できます。



開閉イメージ

＊この件に関するお問い合わせ先＊

ミサワホーム(株) 経営企画部コーポレートコミュニケーション課 中田義規 佐野遥香

TEL : 03-3349-8088 FAX : 03-5381-7838

E-Mail : Haruka_Sano@home.misawa.co.jp